

## 2022 年度 青少年育成委員会 年間事業報告

担当副理事長	細川 拓也	委 員	長岡 孝仁
委 員 長	古内 秀和		福岡 修平
副 委 員 長	荒川 洋介		柴田 晋吾(賛助)
幹 事	鈴木 悦史		田中 榛菜(賛助)
委 員	小沼 晃太		

### 1 年を終えて

#### <委員会総括>

2022 年度の青少年育成委員会は「刺激 遊んで学んで新たな時代を切り開こう！！」をテーマとして参加していただいた学生の年代と同じ目線を意識し、今、必要性のある事業を行ってまいりました。5 月例会では小学生を対象にドローンのプログラミング体験事業を行い、10 月例会では横手川の外来魚、ブラウントラウトという旬な横手市の社会問題をテーマに開催いたしました。どちらの事業も事業計画通り進み想定していた以上の良い反応があり無事事業を終えることができました。当初 5 月例会は小学生、10 月例会は中学生を対象として事業を計画しておりましたが、10 月例会に関しては高校側から事業に参加したいという依頼があり最終的に小、中、高生すべてを対象に事業を開催できました。どちらの事業も事業後アンケートの結果からテーマに沿って事業を開催できたと実感しております。

#### <SDGs>

5 月例会では 4.「質の高い教育をみんなに」と 9.「産業と技術革新の基盤をつくろう」に力を入れて事業を取組みドローンのプログラミングをもとに「物に命令を与えて動かす」という学びのある事業を開催いたしました。また 10 月例会では 4.「質の高い教育をみんなに」と 15.「陸の豊かさを守ろう」に取組み横手川で問題となっている外来魚問題について学ぶ機会を設け横手川の在来種の現状を知ることができました。

#### <運動指針>

##### 【青少年の育成】

5 月例会にてトイドローンを実際にプログラミングしたことで「物に命令を与えて動かす」という価値観を養うことで「様々な職種に従事する私たちの「多様性」と「柔軟な視点」を活かし、これからの横手市を担う青少年に、将来の横手市での働き方をイメージする機会を創出」することに繋がりました。また、10 月例会で横手川の外来種問題をテーマに講演だけではなく実体験や実食があったことで学生に楽しんで学ぶ機会を創出したことで「常に社会的な課題に向き合っている私たちの「感度」や「情報力」を活かし、私たちと共に今後の横手市の課題を捉えてイノベーションを起こす青少年が増えるよう、人材育成事業を行う」ことができました。

##### 【まちづくり】

10 月例会にて横手川漁業協同組合様やバル・パサポルテ、羽後交通観光など横手市内の団体や

企業のお力を借りて事業が構築でき、学校の垣根を越えた交流事業にもなったことで「これまでの運動・活動により作られた「ネットワーク」を活かし、様々な世代や職種とコミュニティを結びつけ、お互いが支え合うことのできる機会を創出します」を達成することができました。

### ■5月例会 「未来をつくろう！ドローン体験学習」

情報技術革新によって将来予測される多様性のある社会に対応できる知識を養ってもらうことを目的に平鹿自動車学校（秋田ドローンスクール）様の全面的なご協力をいただいた例会となりました。小学生の募集 30 名は 1 週間で定員に達し、当日参加できない小学生もいましたが合計 28 名に参加していただいております。講演やドローンのプログラミングを実際に行い、最後はその知識を応用するチーム対抗のドローンダーツゲームを行いました。集合写真を撮影したドローン（Mavic）の飛行姿には小学生の驚く反応もありインパクトを与えられました。目的に対し事業を行った成果として事業後アンケートで小学生の約 8 割、そして親御様全員から、今回の事業が「将来の役に立つ」とご回答いただき、ニーズを捉えた事業であったことが伺える結果となりました。

### ■10月例会 「自然アドベンチャーツーリズム in 横手川!!」

横手川漁業協同組合様、秋田水生生物保全協会様、バル・パサポルテ様のご協力をいただき横手市、横手川で問題となっている外来魚のブラウントラウトをテーマに講演、捕獲、実食と三部構成で行いました。普段学ぶ機会の少ない外来魚問題を学び、現在横手川で起こっている問題をあらためて認識し、横手の自然にふれ、ブラウントラウトが美味しく食べられることを実感し横手の魅力を感じてもらうことができました。また中学生を対象に事業を計画しておりましたが、清陵学院高校側から参加したいと依頼があり高校生にも参加していただきました。当初予定には無かった高校生によるブラウントラウトについての探求活動の発表機会を設けることができ学生は学校外での発表の経験の場となりました。事業後には役目を終えたライフジャケット、ウェーダーを秋田県立保呂羽山少年自然の家に寄贈して喜ばれております。

### ■職務分掌

#### ①新たな時代を生き抜く青少年育成事業の実施

5月例会において文部科学省は子どもたちが将来どのような仕事に就くとしても、コンピュータを理解し、活用する力が極めて重要になると考えています。それに併せて学校の授業に導入されたプログラミング教育に対しドローンを媒体に体験する機会を創出しました。10月例会においては未来の横手市、横手川の自然や在来魚を守るには人間が手を加える必要性があることを学ぶ機会を創出しました。

#### ②青少年育成に関する他団体との連携

5月例会は平鹿自動車学校と連携し事業を行いました。10月例会横手川漁業協同組合、秋田水生生物保全協会、バル・パサポルテと連携し事業を行いました。

#### ③その他渉外に関すること

5月例会は平鹿自動車学校様に事業の趣旨を共感していただき講演やドローンの準備など無償でのご協力をいただけました。10月例会横手川漁業協同組合様から横手川の魅力発信とい

う点で共感いただき無償でのブラウンドラウト提供をいただきました。

- ④日本JC 協働運動に関すること  
例会や他 LOM との連携を滞りなく行いました。

## 事業報告

事業開催日	事業名	開催場所
5月22日	5月例会 「未来をつくろう！ドローン体験学習」	横手市立横手北小学校 体育館
10月30日	10月例会 「自然アドベンチャーツアー ム in 横手川!!」	横手川、欧風創作料理バ ル・パサポルテ

## 会議報告

会議開催日	会議名	開催場所
2021年10月25日	第1回委員会	よこてシャイニーパレス5階 瑞穂の間
11月24日	第2回委員会	横手商工会議所3階 役員室
12月30日	第3回委員会	オンライン (Zoom)
2022年1月17日	第4回委員会	横手商工会議所3階 役員室
2月8日	第5回委員会	オンライン (Zoom)
3月15日	第6回委員会	横手商工会議所3階 会室
4月11日	第7回委員会	オンライン (Zoom)
5月16日	第8回委員会	横手商工会議所3階 会室
6月8日	第9回委員会	オンライン (Zoom)
6月29日	第10回委員会	横手商工会議所3階 会室
7月13日	第11回委員会	横手商工会議所3階 会室
8月22日	第12回委員会	横手商工会議所3階 会室
9月12日	第13回委員会	横手商工会議所3階 会室
10月29日	第14回委員会	横手川各所
11月10日	第15回委員会	横手商工会議所3階 会室
12月20日	第16回委員会	南教育事務所